



PhotoReport

第74回

こばやし駅伝競走大会

- 2025.12.7 -

区間賞〔氏名(敬称略)／校区／記録〕

■第1区=加藤 里亜菜／細野校区／3分31秒 ■第2区=木島 大翔／細野校区／6分49秒 ■第3区=肥後 来美／南校区／4分30秒 ■第4区=斉藤 元／東方校区／7分46秒 ■第5区=鶴野 叶大／細野校区／4分24秒 ■第6区=田中 優哉／細野校区／7分58秒 ■第7区=西元 俊／小林校区／7分30秒 ■第8区=深松 奏太／西小林・幸ヶ丘校区／5分43秒 ■第9区=園田 亮介／細野校区／5分29秒 ■第10区=西圭字／細野校区／7分02秒 ■第11区=上飯 飛鳥／西小林・幸ヶ丘校区／3分29秒 ■第12区=橋谷 志友／西小林・幸ヶ丘校区／4分01秒

総合成績

■1位=細野校区 ■2位=小林校区
■3位=西小林・幸ヶ丘校区
■4位=三松校区 ■5位=紙屋校区
■6位=南校区 ■7位=野尻校区
■8位=東方校区 ■9位=須木校区
■10位=栗須校区 ■11位=永久津校区

12月7日、70年以上の歴史を刻む市伝統の「第74回こばやし駅伝競走大会」が開催されました。大会には市内11校区が出場。小学生から大人まで世代を超えた選手たちが、沿道からの熱い声援を背に、全12区間20・7キロのコースを駆け抜けました。レースは、細野校区と小林校区による一進一退の攻防。1区で細野が先頭に立つも、3区では小林が逆転。直後の4区ですかさず細野が抜き返すも、7区で再び小林が首位に立つなど、激しいデッドヒートが繰り広げられました。勝負の分かれ目となったのは第9区。2位でタスキを受けた細野が区間賞を記録する圧巻の走りで見事に逆転に成功。その後は一度も首位を譲ることなく1時間11分53秒で歓喜のゴールテープを切りました。2位には最後まで粘った小林、3位には西小林・幸ヶ丘が入りました。